大阪市東部・北部地区

糖尿病患者への対応

歯周治療で健康増進

大阪市東部・北部地区は2月29日、「糖尿病と関連する全身疾患を有する患者への対応―糖尿病患者が来院する歯科医院を作るために」をテーマに講習会を開いた。大山秀樹氏（吹田市開業）を講師に39人が参加した。

大山氏は豊富な研究実績から遠隔臓器に多くの口腔内細菌が検出された症例を示し、歯周病と全身疾患との関連性について説明した。

糖尿病においては、腫瘍壊死因子-α（TNF-α）の介在により2型糖尿病、歯周炎、内臓脂肪型肥満が相互作用し悪循環を作る仕組みについて解説。歯周病治療によりHbA1cが大幅に改善された症例を示した。

大山氏は、歯科医は歯周病治療を通じ患者の全身の健康の増進を図れる可能性があると強調した。

（中央区・宇治田竜一）

歯周病と全身疾患の関連性を解説する大山氏＝2月29日、M&Dホール

新規開業セミナー

経営の実際を学ぶ

組織部は2月29日、「お金が残る経営・新規個別指導」をテーマに新規開業セミナーを開き、14人が参加した。講師は大野貴志氏（吹田市開業）、春藤竜也氏（ジャパンデンタル）。セミナーはテーマごとに全3回に渡り開催し、今回が最終回となる。

大野氏は、自身の経験をもとに税金やトラブルへの対策など経営における実践的な内容を多岐に渡り説明。新規個別指導対策では、「レセコン任せ」の請求の危険性を強調し、カルテ記載のポイントを解説した。

春藤氏は、新規開業で苦労した医院の実例を紹介、「新規開業で認知度を上げるためには視認性が重要である」とした。

お知らせ

3月20日に予定していた「生活困窮者の医療保障を考える」フォーラムは延期となりました。開催時期は未定。

迷走するマイナンバー制度（下）

医療現場の混乱必至

公益財団法人日本医療総合研究所　寺尾正之氏

システム導入不要

マイナンバーカードを保険証として利用するには、保有するマイナンバーカードを保険証化するための「初回登録」の手続きが必要になる。そのうえで、医療機関等に持参し、窓口に置かれた顔認証付きカードリーダーに、患者自身がマイナンバーカードのICチップを読み取らせる操作を行い、本人確認を受ける。このICチップ内の「電子証明書」によって、オンラインで支払基金・国保中央会の資格確認用のサーバーにアクセスし、資格情報等を確認することができる（図）。

一方、現在の保険証でもオンライン資格確認に対応できる。医療機関等の職員が、患者が持参した保険証を受け取り、資格確認端末に保険者番号や記号番号（新たに設ける被保険者個人番号か、世帯番号）、生年月日などを入力して資格確認を行う。したがって、オンライン資格確認は、保険証でも可能になるので、新たにマイナンバーカードを保険証として利用する必要はまったくない。

窓口業務は煩雑化

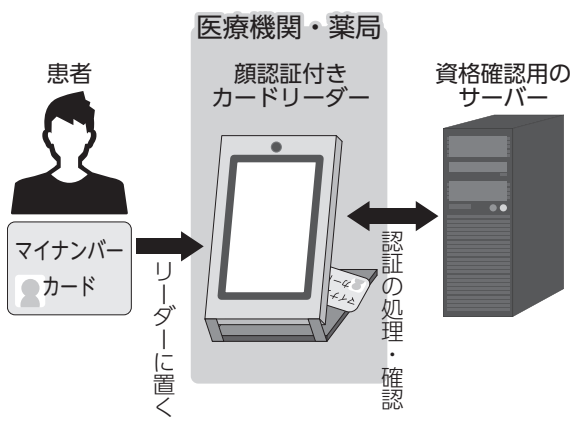
政府は、医療機関等の「職員がマイナンバーカードを取り扱うことはありません」と強調している。しかし、マイナンバーカードをかざしてカードリーダーで読み取る操作は、高齢者など不慣れな人や障害がある人の場合、職員の手助けが必要になると思われるが、職員が手助けを断った場合、患者とトラブルになることも想定される。院内でのカード紛失や盗難、番号漏えいが起きた場合、患者と医療機関の信頼関係にひびが入る可能性もある。

また、マイナンバーカードを利用して受診する患者と、保険証で受診する患者が出てくる。さらに、保険証は個人番号があるものと、ないものに分かれる。窓口での受付が煩雑になることが想定される。顔認証システムの場合、マイナンバーカードの顔写真とカメラに写った患者の顔を照合するので、写真と画像が一致しないと判定すれば、窓口で混乱をもたらすことになる。

患者のマイナンバーが見えるカードが、日常的に病院や診療所、薬局の窓口や待合室に持ち込まれるならば、医療現場に大きな混乱を招くことになる。

（おわり）

オンライン資格確認システムの流れ



会員紹介Q&A

スイーツ男子「日々勉強です」

藤井寺市　小林裕次郎（35）（こばやし・ゆうじろう）

今年のバレンタインの写真です

―ご出身は？

藤井寺市です。

―ご出身大学は？

朝日大学（旧岐阜歯科大学）です。

―専門・得意分野は？

特にございません。一般医として日々勉強しています。

―歯科医師を志望したきっかけは？

たいへん申し訳ありませんが、特筆すべき理由はありません。強いてあげるとすると医学部に入る学力がなかったことです。

―休日の過ごし方は？

家事全般を行っています。

―好きな○○は？

甘味です。いわゆる「スイーツ」男子です。

―歯科医師になって良かったことは？

多くの方と知り合えて様々なことを学べることです。

―今後の目標をお願いします

少しでも心豊かにくらすことです。

協会行事案内

参加ご希望の方は、必ず事前にお申し込み下さい。M&Dホールは保険医会館東隣りです。

お申し込みは　電話　06-6568-7731
HP　osk-net.org　ファクス　06-6568-0564

4月度生涯研修

顎関節症の診断と治療のポイント―さあ動かそう顎関節

日時　4月19日（日）午前10時～午後1時
会場　M&Dホール
定員　100人
講師　松本憲氏（大阪大学大学院歯学研究科　招聘教員）
会費　会員3千円、未入会者1万円

無料相談

雇用　3月19日（木）午後2時～4時
法律　4月6日（月）午後2時～4時
税務　4月15日（水）午後2時～4時
※会場は保険医会館。1週間前までに要申し込み

新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う新点数説明会中止のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、協会が開催する左記の新点数説明会を中止いたします。なお、改めて開催日が決まり次第ご案内いたします。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

■新点数説明会
【中止】3月22日（日）オリックス劇場
【中止】3月28日（土）M&Dホール
【中止】3月28日（土）JEC日本研修センター江坂
【中止】3月28日（土）堺・東洋ビル
【中止】3月29日（日）M&Dホール
【中止】3月29日（日）天満橋・OMMビル2階会議室
【中止】4月4日（土）河内長野ノバティーホール
【中止】4月5日（日）M&Dホール
【中止】4月11日（土）高槻市生涯学習センター
【中止】4月12日（日）東大阪・文化創造館創造支援室C2
【中止】4月18日（土）泉佐野・シティーホテルエアポートプリンス

未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。